若草小学校開校準備委員会　第 15 回

１．日　時：令和 8 年 10 月 29 日（木）18：00～20：00

２．場　所：佐保地域ふれあい会館

３．参加者：委員　出席 22 名　欠席 5 名　オブザーバー2 名　傍聴 2 名

奈良市教育委員会から 3 名（教育政策課 3 名）

４．内　容

【１】会長より（挨拶）

・　この開校準備委員会を立ち上げて 2 年余り、将来日本を背負っていく児童たちのために良い環境を整えていきたいという一心で、皆さんに様々なことを協議していただいた。

・　私はこの開校準備委員会が終われば、それで終わりという気持ちはなく、新小学校が開校し、鼓阪と佐保が一つになり、新しい時代に向かう一つの区切りとして、地域活動の元年だという気持ちで更に取り組んでいきたい。

・　令和 10 年 3 月をもって閉園になる佐保幼稚園の跡地に佐保ふれあい会館を移転し、幅広い利用者に使っていただき、地域活性化の活動拠点の一つにする計画を立てており、先日奈良市長に要望書を提出した。

・　佐保地域の中だけでなく、鼓阪地域ともお互いの地域活動で交わっていけるところを探していきたい。

・　本日の委員会には、若草小学校の校歌制作者の方にも出席いただいている。

【２】前回の議事録の確認

・　前回（9 月 10 日開催分）の会議録の確認を行った。

【３】教育委員会からの報告

・　校章については、新小学校の校舎に取り付けるための作製に取りかかっている。

・　校章デザインについては、次回の開校準備委員会でご覧いただく予定。

・　校旗についても、見積合わせを行い事業者が決まった。デザインをすり合わせながら進めていく。

・　開校準備委員会だよりの訴訟について、1 審の判決が出た。今後、動きがあれば報告する。

【４】「校歌」選定の進捗状況について（佐保小学校長）

・　応募数は以下のとおり。

鼓　阪　小　学　校：言葉 34 件　フレーズ 23 件　合計 57 件

佐　保　小　学　校：言葉 247 件　フレーズ 276 件　合計 523 件

保護者・地域住民：言葉 9 件　フレーズ 7 件　合計 16 件

総合計 596 件

・　これらの言葉・フレーズについて、10 月 22 日に校歌選定のプロジェクトチームによる選定作業を行った。

・　議論の結果、歌詞に使用する言葉については「若草」「佐保川」「未来」「元気」「笑顔」「楽しい」の 6 点、フレーズは、「心をつなぐ」「夢に向かって」の 2 点を選定した。

・　選定の方法については、プロジェクトチームの各メンバーでまず候補を出し合い、意見を交わしながら絞り込んでいった。応募数だけで選んだわけではなく、コンセプトであった「子供たちにとって親しみやすい言葉」或いは「低学年でもわかりやすい言葉」を踏まえた上で、合計 8 つを選定した。

・　選定会議には校歌制作者の方にもオブザーバーとしてご参加をいただき、選定の様子を見守っていただいた。

・　今後の予定については、校歌制作者の方に 3 作品の歌詞案を制作いただき、11 月 16 日から 25 日の間で、両校の児童にアンケートを取らせていただくことを考えている。

・　アンケートで一番得票の多かったものを若草小学校の歌詞とすることを、開校準備委員会の場で認めていただいて、12 月 24 日までに、作曲編曲等をお願いしたい。
・　令和 9 年の 1 月には校歌が決定する予定である。

★プロジェクトチームの選定した 6 つの言葉、2 つのフレーズが開校準備委員会の場で承認された。

【５】校歌の製作について

・　11 月 13 日に歌詞案を制作するスケジュールとなっているが、問題ないか。（委員）
　→皆さんで決めた言葉・フレーズは全て盛り込むという条件だと思っている。非常に大変な役目を仰せつかったと思っているが、間に合うよう精一杯頑張りたい。（校歌制作者）
・　歌詞作成の進捗の報告はどちらにすればいいか。（校歌制作者）
　→佐保小学校までご連絡ください。（佐保小学校長）
・　歌詞によってメロディも変わってくるのか。（委員）
　→歌詞が違えば、メロディやテンポも多少変わってくると思う。（校歌制作者）
・　3 通りの歌詞にそれぞれ曲を作ってから児童にアンケートを取った方がわかりやすいのではないか。（委員）
　→3 通りの歌詞にそれぞれ曲をつけるのは、この短期間では難しいと考える。（校歌制作者）
・　校歌を年度内にそれぞれの学校で練習するのかどうかはこれから検討する。（佐保小校長）

★次回（12 月 3 日）の開校準備委員会で児童アンケートで選ばれた歌詞を承認することに決定した。

【６】その他

・　佐保校区で通学距離 1.8 キロ以上の児童はどれぐらいいるのか。一旦 1.8 キロ以上の児童は通学バスの対象とすると決めた以上は、鼓阪の児童ばかりではなく佐保の児童も対象にし、同じ基準にするべきではないか。（委員）
　→具体的な数字は把握はしていないが、担当課からバスは鼓阪地区の児童を対象に運用すると聞いている。佐保地区の 1.8km 以上の児童に対しては、現状では通学に公共のバスを利用する場合に費用を 10 割負担させていただく方向だと聞いている。（教育委員会）
・　バス乗車枠の空きが 10 程度あると聞いているが、その空きは鼓阪地区の新 1 年生に対して、1.8km を満たしてないのにバスの乗車枠を与えると聞いている。奈保町から通学する新一年生もいるので、希望する場合はバスに乗せてほしい。現状は佐保地区の保護者としては納得できないという旨と、決定事項としてではなく、もう一度よく検討して返事をくださいと教育総務課にお伝えしている。（委員）
　→今回のご意見を担当課に伝える。（教育委員会）
・　両連合会長から教育総務課に確認をする。（会長）
・　鼓阪小学校 PTA 会長は今日は出席されないのか。（委員）
　→出席予定であったが、来られていない。（会長）

次回日時：令和 8 年 12 月 3 日（木）18 時～　**場所**：佐保地域ふれあい会館

新しい学校づくりのお問い合わせ先：奈良市教育委員会事務局教育政策課　TEL0742-34-5386